

CIVITAS フォーラム 2016 参加報告

Report of CIVITAS Forum 2016

國府田 樹* 樋野誠一**

By Miki KOUDA and Seiichi HINO

1 はじめに

CIVITAS (City-VITAlity-Sustainability) は、欧州委員会のモビリティ・運輸総局が実施する持続可能な都市交通政策プログラムであり、環境や持続可能性といった課題について、交通政策や都市再生の分野で先進的な取り組みを行う都市をEUが支援するものである。CIVITASは、2002年～2006年のCIVITAS Iから始まり、4期目のCIVITAS Plus II (2012～2016年)では、「DYN@MO」と「2 MOVE 2」の2つのプロジェクトが実施された。2016年からは「CIVITAS 2020」がスタートすることになっており、持続可能な交通に関する以下の10のテーマ領域が設定されている。

1. 車に依存しないライフスタイル
2. クリーン燃料とクリーン自動車
3. 公共交通
4. 交通需要管理戦略
5. 交通機関の統合計画
6. モビリティ・マネジメント
7. パブリック・インボルブメント
8. 安全と安心
9. 交通移動通信システム
10. 都市物流

2 CIVITASフォーラム2016

CIVITASフォーラム2016は、「SHAPING THE MOBILITY OF TOMORROW ～明日のモビリティをつくる」というテーマで、2016年9月28日～30日の3日間、ポーランドのグディニャ市で開催された。欧州委員会のエネルギー同盟の副委員長の挨拶から始まり、22のセッション(分科会)において各都市の取り組みの紹介や意見交換がなされた。

表-1 CIVITASフォーラム2016のプログラム

セッションタイトル	
9/28	ヨーロッパの持続可能な都市交通計画の成果
	都市物流の新たな視点
	効果のモニタリングと状況理解
	都市交通の自動化の影響
9/29	国際セッションーヨーロッパを超えた持続可能な都市のモビリティ
	インクルーシブ(包括的)なモビリティ
	電動バススマートな都市のバックボーン
	交通行動の変化: プロモーションキャンペーン、インセンティブとターゲットグループの概要
	CIVITAS Plus IIの便益と影響ー長期評価に関するセッション
	シェアド・モビリティ
	参加: 市民、関係者や専門家を巻き込む
	近隣(住民を対象とした)モビリティ・マネジメント
	サービスとしてのモビリティ
	超低排出都市バス調達のための一般的な原理についてのドラフティングセッション
	企業のモビリティ・マネジメント: さまざまな都市からの教訓
	都市部でのITSソリューション
	都市混雑への取り組み
	ECでの資金調達機会に関する証券イベント
	モビリティ・サービスおよび電動モビリティのスマートな都市や地域社会の行動
	都市モビリティ指標のツールキット
	都市のためのヨーロッパ代替燃料観測所
EUでのサイクリングの形成	
都市交通ロードマップ2030 持続可能な都市交通政策の評価のためのオンラインツール	
9/30	持続可能な都市モビリティ計画において市民と利害関係者の関与ーthe Lead Userの取り組み
	都市中心部へのアクセスの管理
	より持続可能な交通機関へのよりよい投資による渋滞対策
	都市モビリティのエネルギー効率
	都市物流: CIVITAS projectsから最新の開発

3 CIVITAS Site Visit

CIVITASフォーラム2016の1日目(9/28)および3日目(9/30)に、グディニャ市の交通施策に関する先進的取り組みを紹介するSite Visitが実施された。テーマは以下の6つであり、参加者は自由にテーマを選べる。

1. 市内の見どころをサイクリング見学
2. 人々がアクセスできる市中心部
3. 電気モビリティをリードするトロリーバス
4. 低排出バスのインパクト
5. 交通管理センター見学
6. 水素エネルギー設備を持つ駐車場施設

このうち「Traffic management center(交通管理センター)」のSite Visitでは、交通管理センターへの訪問と、実際に交通管理センターによって信号の制御が行われている交差点の視察が行われた。交通管理センターでは、グディニャ市内の幹線道路上にある全ての交差点をモニタリングするシステムが紹介され、それと連動したHOV(High-Occupancy Vehicles)レーンの交通状況を検知するシステムを実装するバスを含むITSシステムについて説明がなされた。交通マイクロシミュレーションに基づいて市内の信号が効率的に制御されているとのことである。これらのシステムはグディニャ市が独自に開発したものであり、今後どのように交通データを収集し、グディニャ市のモビリティを向上させる新しいツールを発展させることができるかについて、参加者から活発な意見が交わされた。

このような先端技術と都市の創意工夫を活かし支援する制度は、我が国の交通政策においても極めて参考になるものとする。



写真-1 Site Visitの様様
グディニャ市内を走るトロリーバス



写真-2 Site Visitの様様
グディニャ市交通管理センターでの説明

4 おわりに

CIVITASは、EU域内の各都市が抱える交通課題を解決するためのボトムアップ型の提案がなされており、施策効果が高いものと考えられる。

また、施策効果を高めるための支援体制が充実しており、CIVITASフォーラムにおける情報交換を通じて、成功事例はEU域内の他都市に転用され、革新的な施策の実現可能性を高めている。

参考文献

- 1) CIVITAS 2016 ホームページ:
<http://civitas.eu/content/civitas-forum-conference-2016>